

## 夢の叶え方

～職業人の話を聞く会～

岩沼北中学校で、2年生を対象に、「職業人の話を聞く会」が開催されました。

元プロサッカー選手で、現在はベガルタ仙台クラブコミュニティケータの富田晋伍さんと、ベガルタ仙台地域連携部の金山基樹さんを講師に招き、「スポーツを仕事にすること」というテーマで講話をいただきました。

富田さんと一緒にリフティングやPK対決を行い、生徒たちはシュートの力強さに驚きの表情を見せました。参加した生徒は「いろいろな決断をした上でプロになれるものなんだと思いました」と感想を話しました。

7/6



▲生徒とのPK対決で交流しました

## 市内建設業者が地域に貢献

～岩沼建設産業同友会～

スクールボランティア

市内の建設業者11社で構成される（一社）岩沼建設産業同友会の皆さんが、各中学校でボランティア活動を行いました。

学校施設の環境整備を目的に、小学校と中学校を交互に毎年続けていて、今年で14回目となります。

市役所で出発式を行った後、各学校の要望を踏まえた側溝清掃や除草作業などが行われました。日差しが照り付ける中での作業となりましたが、建設業ならではの技術や資機材を使って整備していただきました。

7/14



▲ベンチの補修作業（北中）

## 市民活動を知る

～はじめての市民活動講座～

市民交流プラザで、「はじめての市民活動講座」が開催され、20人が参加しました。

この講座は、これから市民活動を始めたという市民の方などを対象に、基礎知識や活動の意義などを学ぶことを目的に毎年開催しています。

NPO法人せんだい・みやぎNPOセンターの太田貢さんを講師に招き、市民活動の役割、企業や行政との協働について具体的な事例を用いて、教えていただきました。

参加者は「市民活動が理解できた」、「活動の内容がよく分かった」と話しました。

7/14



▲わかりやすく説明いただきました

## 芸術に触れる

～劇団四季「ジョン万次郎の夢」～

市民会館で、夢☆あこがれプロジェクトの一環として、劇団四季このころの劇場公演「ジョン万次郎の夢」が行われ、市内4小学校の5、6年生が鑑賞しました。

この事業は、子どもたちが夢や憧れを抱くきっかけとなるよう、2年に1回開催しています。

一昨年は、コロナ禍のため、オンライン配信を行いました。今年は4年ぶりに市民会館で開催することができました。

相手を感じる心と夢を諦めない気持ちを持ち、日本の未来を切り拓こうとする主人公の姿が子どもたちに分かりやすく演じられました。

7/20



▲出演者によるカーテンコール

7/22

銃剣道大会



▲勝利を目指して戦いました

銃剣道の甲子園  
 〔第35回全国高校生銃剣道大会〕  
 総合体育館で、「第35回全国高校生銃剣道大会」が行われ、全国から56チーム196人が参加しました。銃剣道は、剣道のような防具を身に付け、木銃を使い相手と突き合う攻勢的で果敢な競技です。試合では、激しい攻防が繰り広げられました。

この大会に出場した横浜修悠館高等学校1年の志賀博太郎さん（岩沼西中卒）は、「銃剣道を地元でできるうれしさがあった。高校から競技を始めて間もないが、一回戦を突破できてよかった。自分の課題も見つけることができた」と話しました。

7/29



▲親子で一緒にランプを作りました

手作りランプで省エネ学ぶ  
 〔親子で学ぶ環境教室〕  
 西コミュニティセンターで、パナソニック(株)エレクトロニックワークス社の方を講師に招き、「親子で学ぶ環境教室」が開催され、11組24名の親子が参加しました。

教室は、講義と工作を体験する内容で、電気の創り方（創）、創られた電気をためる仕組み（蓄）、電気を賢く使うこと（省）を学び、太陽光パネル、蓄電池、LEDが一体になったランプを作りました。

参加した保護者は「子どもと取り組むことができて有意義だった」、児童は「創・蓄・省について学び、工作も楽しめた。作ったランプを部屋に飾りたい」と話しました。

7/30



▲対局の様子

盤上の戦い  
 〔中央公民館長賞市民囲碁大会〕  
 中央公民館で、「中央公民館長賞市民囲碁大会」（協力：日本棋院仙南中央支部）が行われ、16人が熱い戦いを繰り広げました。

上位入賞者（敬称略）は次のとおりです。

Aクラス	優勝 柿沼喜久男（6段）
	準優勝 二階堂史晟（7段）
3位	櫻庭優（6段）
Bクラス	優勝 奥角徹（2段）
	準優勝 荒木宏忠（2段）
3位	田中宏昌（3段）

8/1



▲航空大学校での集合写真

交流を深めよう  
 〔小学生交流〕  
 4年ぶりに友好都市の山形県尾花沢市との「小学生交流」が行われ、尾花沢市と岩沼市の小学生28人が参加しました。

市役所での歓迎式の後、航空大学校、(株)岩沼精工、いわぬまひつじ村を訪れました。

航空大学校ではフライトシミュレーター体験、格納庫の見学をし、間近で飛行機を見ることができました。(株)岩沼精工では工場内を見学した後、自分だけのオリジナルのこまを作り、どのこまが長い時間回るかを比べました。

貴重な体験を通して、両市の小学生の交流が深まりました。